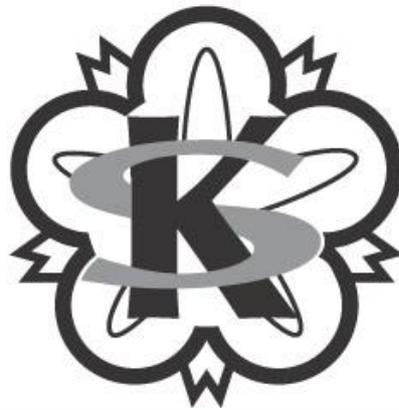


第3学年 小石川フィロソフィーⅢ

令和7年度 RL-Room 概要集

(Research Learning - Room)



	RL-Room	担当	人数
1	近代文学研究（夏目漱石研究）		
内 容（目標、進め方など）			
<p>夏目漱石は明治・大正期に活躍した小説家である。文豪としての活動以外にも、座談会や講演の名手として定評があった。また、自らが小説家であるのみならず後に活躍することとなる多くの小説家を「木曜会」において指導していた人物でもある。漱石の根本思想たる近代個人主義の考え方を論じた「私の個人主義」を研究していくことで明治・大正期における人々の思想や現代社会へつながる「人間理解」を目標とする。</p> <p>「私の個人主義」から「エゴイズム」とは何か、そこからの脱却、「真の自由」とは何かを哲学的に考察していく。また、研究をふまえ「自分らしく生きる」ということを考察し、自らの生き方を導き出す。</p> <p>研究方法としては『私の個人主義』とその他漱石の小説を複数読み行う。また漱石記念館などに赴き、生の情報収集なども行う。（長期休暇などを利用して個々に行う。）更に哲学的内容にも踏み込んで研究・考察していくことになるため、哲学分野の書籍に当たったり調査を行ったりする。</p> <p>研究活動は6月初旬を目安の研究テーマを決定し10月初旬に中間発表を行う。中間発表の内容からフィードバックを受け研究内容の更なる深化を図り、12月にほぼ研究内容を完成させる。また、1月からは研究内容のレポート作成に取り掛かり、2月中旬に提出する。2月下旬からは3月のフィロソフィーⅢ発表会に向けたリハーサルや発表資料作成を行う。</p>			
希望生徒へ（生徒への注意点・要望・心構え、選考方法など）			
<p>この講座では、単に文学作品を複数読むだけでなく、文学考察・研究の基本的な方法論を学び、哲学的内容まで踏み込んでいくことになる。書籍の多読を苦にしないこと、博物館等へ赴くことを積極的に行えること、哲学的内容について考察することに抵抗感のないことなどが望まれる。</p>			
初回までに準備しておくこと（課題や持ち物など）			
<p>夏目漱石『私の個人主義』（講談社学術文庫 271）など、このテーマが入っている文庫本を購入しておくこと。（電子書籍は不可）</p> <p>初回授業の持ち物：『私の個人主義』が掲載されている本・筆記用具・フィロⅢノート・資料を入れるためのファイル（A4クリアファイルなどでよい）</p>			
費用（見込み）			
<p>文庫本は726円（税込み）程度と思われる。（2022年現在）</p> <p>その他、A4クリアファイルなど。配付物があるので保管できるようにすること。特に指定はないが、フィロⅢ専用のファイルを購入しておくこと。</p>			

番号	RL-Room	担当	人数
2	「源氏物語」研究		
内 容 (目標, 進め方など)			
<p>源氏物語は、文学史上最高峰と呼ばれる作品です。1学期は作者と作品のあらすじの確認を中心に、部分的に本文の解釈を行います。2学期は、自分なりの研究テーマを設定し、研究に取り組みます。本文の解釈を中心とした研究テーマでも構いませんし、文学史的アプローチ、(現代の文化などとの)比較文化的アプローチ、登場する女性に焦点を当てたジェンダー論など各自関連性を考えてテーマを設定しても構いません。王朝文学の世界を楽しみましょう。</p>			
希望生徒へ (生徒への注意点・要望・心構え, 選考方法など)			
辞書を引くこと、関連書籍を丁寧に読むことを大切にします。古文が得意になりたい人も歓迎します。			
初回までに準備しておくこと (課題や持ち物など)			
図書室 (本校の) のカードを持参してください。 筆記用具			
費用 (見込み)			
書籍購入費 (1500 円程度)			

番号	RL-Room	担当	人数
3	三大宗教とその周辺		
内 容 (目標, 進め方など)			
<p>1学期にはキリスト教、イスラム教、仏教および日本の宗教の概要について講義を行う。夏休み中に各自が、関心を持った内容についてテーマを決め、2学期以降はテーマに基づいて個々で調査・研究を行う。2学期中に「構想発表」「中間報告Ⅰ」「中間報告Ⅱ」を行い、3学期には「発表練習」を行う。3月の発表ではパワーポイントを用いた発表を行う。</p>			
希望生徒へ (生徒への注意点・要望・心構え, 選考方法など)			
<p>宗教についての予備知識は必要無いが、比較的難しい資料を読むことになるので、調査と挑戦が好きでなければ困る。</p> <p>ほぼ毎時間、リアクションペーパーの提出を求める。発表の数日前にはレジュメを提出する。提出物の期限が守れない者がいると、スケジュールを変えなければならなくなり、講座全体に迷惑がかかる。この講座を選択する場合は、提出物の期限を必ず守ること。</p>			
初回までに準備しておくこと (課題や持ち物など)			
特になし			
費用 (見込み)			
特になし			

番号	RL-Room	担当	人数
4	21Lessons ～21世紀の世界を考える～		
内 容 (目標, 進め方など)			
<p>私たちはなぜ, 今このような世界に生きているのか。『サピエンス全史』で日本でも脚光を浴びたイスラエル出身の歴史学者・哲学者ユヴァル=ノア=ハラリ『21Lessons』をベースに, 21の視点から世界の諸課題を考察していく。授業の流れは, ①担当となったテーマに関する発表・ディスカッション, ②個人研究テーマの設定・中間発表, ③論文の作成・発表, を予定している。</p>			
希望生徒へ (生徒への注意点・要望・心構え, 選考方法など)			
<p>ディスカッションを中心に授業を進めていくことで, 他者と協力しながら課題を発見し, それを解決するために協働できる能力を身につける。</p>			
初回までに準備しておくこと (課題や持ち物など)			
筆記用具			
費用 (見込み)			
<p>書籍購入費 ユヴァル=ノア=ハラリ, 『21Lessons』, 河出文庫 (1,320円)</p>			

番号	RL-Room	担当	人数
5	数学・情報研究		
内 容 (目標, 進め方など)			
<p>この講座では、以下の3つの分野から自由に選び、自ら「問い」を立てて探究活動を進めます。</p> <p>1. 純粋数学分野 主に代数、解析、幾何、組合せ、数列、整数論などを対象とした理論的研究 定理の証明・拡張、数式処理や構造的理解を深める活動 数学オリンピック的アプローチや、歴史的発見の再構築も可 例) 母関数による一般項の導出、三角形=人の勘違い、定理の証明と応用、フィボナッチと音楽の関係</p> <p>2. 応用数学分野 (機械学習・深層学習) データサイエンス・AI・統計解析・数値最適化を含む分野 MATLAB を中心に、データの可視化や回帰・分類・クラスタリング・深層学習を実装 実社会データを分析し、新たな意味や構造を数学的に発見する 例) 音楽の雑音除去の仕組み、飲料と時間帯の印象変化、ガチャの設計分析、点数のばらつきと勝率の関係</p> <p>3. ロボティクス分野 (情報・ハードウェア系) Arduino、Raspberry Pi、各種センサー、モーターを使った装置開発・実験・データ取得 センサーデータの数理モデル化、ロボット制御、IoT 連携など MATLAB からのハードウェア制御や信号処理にも挑戦可能 例) 指文字認識装置、ジャイロセンサーによる動き検出、電車の混雑を予測するモデル、ペットボトルフリップ成功条件の測定</p> <p>以下が年間スケジュール (予定) です。 1 学期は、研究テーマ決めへのヒントとなる問題に取り組みながら、研究したいテーマを決め、夏休み中に各自でその研究を進めます。夏休み期間に研究計画書を基に Word を用いて研究レポートを作成し、日本学生科学賞の「応用数学」「情報」分野に提出します。 2 学期は、毎回の授業で研究を進めます。研究の成果について PowerPoint を用いて発表し、各自の研究内容をさらに深めていきます。そして、12 月に東京都内 SSH 校発表会やマスフォーラム (数学生徒研究交流会)、中高生情報学研究コンテスト (情報処理学会主催) などで、全員がポスター発表を行います。 3 学期は、2 学期に取り組んだ研究を完成に向けて進め、3 月に実施するフィロⅢ校内発表会 (パワーポイントによる発表) に向けて、研究のまとめを行います。</p>			
希望生徒へ (生徒への注意点・要望・心構え、選考方法など)			
<p>純粋数学分野の研究では、数学が好きで楽しめる気持ちがあり、主体的に研究に取り組み、地道に努力できる生徒が望ましい。</p> <p>応用数学・及びロボティクス分野の研究では MATLAB (メイン使用ツール)、Arduino, Raspberry Pi, 各種センサー (ロボティクス分野) GitHub 等の活用ツール・環境などを積極的に使い、自主的に学習できる生徒であることが望ましい。</p> <p>1. 「正解を出すこと」よりも「問いを掘り下げる」ことを大切に。2. 調べるだけで満足せず、自分なりの見解や検証を持つ姿勢。3. 数学と情報が交わる部分に柔軟な視点を持つ。この3つが、「あると良い心構え」です。</p>			
初回までに準備しておくこと (課題や持ち物など)			
<p>持ち物: 筆記用具、フィロⅢノート、タブレット端末</p> <p>純粋数学志望者は興味のある定理や数学分野 (数列・組合せ・幾何・整数論など) をピックアップ。数学書や解説書を1冊選び、読んでおく (例: 「数学ガール」シリーズ)。</p> <p>応用数学志望者 (機械学習・深層学習) は MATLAB で基本的な行列計算/グラフ描画ができるように練習 (簡単なチュートリアルあり)。興味あるテーマ例 (AI/音楽分析/統計/画像処理) を調べておく「ゼロから作る Deep Learning (斎藤康毅)」の序章を読んでみる。</p> <p>ロボティクス志望者 (情報・装置開発) は Arduino/Raspberry Pi の活用の仕方を考えておく。希望者は初回に希望するハードウェア (例: サーボ、センサ) を申告。</p> <p style="text-align: right;">以上記載の関連書籍はすべて本校図書室にあります。</p>			
費用 (見込み)			
<p>ロボティクス分野のみパーツ費用。40000 円程度 例: Arduino メタルギア・デジタルサーボ、LCD モジュール、ロッカースイッチ…他必要なもの。</p>			

番号	RL-Room	担当	人数
6	自然科学・探究活動の基礎		
内 容 (目標, 進め方など)			
<p>自然科学の探究活動のために必要な技能の習得を目標に進めます。具体的には、研究テーマの設定、仮説の立て方・適切な検証方法の選択、実験計画の立案、統計処理（表計算ソフトの使用法）、魅せる発表の方法（プレゼンテーションソフトの使用法）、研究レポートの作成などについて、講義・演習・実習を行います。</p> <p>共通講座で基礎的な技能を学んだあと、各自で研究テーマを設定し、個人研究（個人またはグループ）を行っていきます。講座内で中間報告、質疑応答等を行いながら、学年末の発表に向けて、研究内容をブラッシュアップさせていきます。今年度は、学年末の発表だけでなく、外部コンクール等への参加を目標にしていきます。</p>			
希望生徒へ（生徒への注意点・要望・心構え、選考方法など）			
<ul style="list-style-type: none"> ・自分でテーマを設定して研究を進めていきますので、主体的に取り組む姿勢が必要不可欠です。 ・自然科学の研究は、週1回では時間が足りません。進行状況によっては、放課後や夏休み期間のオープンラボを利用して、研究を行うこともあります。 ・思うような結果が得られなくても、粘り強く研究に取り組める生徒を希望します。 			
初回までに準備しておくこと（課題や持ち物など）			
<ul style="list-style-type: none"> ・図書館にある昨年度までの研究に目を通し、自分の研究したいテーマへのイメージを膨らませておいてください。 			
費用（見込み）			
未定（テーマによります）			

番号	RL-Room	担当	人数
7	体育・スポーツ		
内 容 (目標, 進め方など)			
<p>オリンピック・パラリンピックで実施されている競技種目やニュースポーツについて研究をします。運動部に所属している人は自分が所属する運動部活動で個人スキルを向上させること。最終的には発表もあります。</p>			
希望生徒へ（生徒への注意点・要望・心構え、選考方法など）			
<ol style="list-style-type: none"> ①スポーツを客観的かつ科学的視点で分析したい人。 ②部活動を一生懸命やっている人または、運動は得意でないけどスポーツについて深く考えることができる人。 ③定員を超えた場合は、希望理由をもとに選考します。 			
初回までに準備しておくこと（課題や持ち物など）			
<ul style="list-style-type: none"> *課題 取り組みたいスポーツを考え、テーマ設定をしてきてください。 *持ち物 筆記用具 			
費用（見込み）			
未定（各テーマによる）			

番号	RL-Room	担当	人数
8	即興型ディベート		
内 容 (目標, 進め方など)			
<p>1 学期は即興型ディベートの論題に関係するエッセイ (英語) を読み、Q&A を通して内容を把握しながらトピックへの理解を深める一方で、立論に焦点を当ててディベート練習する。2 学期以降も同様の流れでリーディングを行う一方で、反論とサマリーに焦点を当ててディベート練習する。12月に外部で行われる中高一貫校ディベート大会への参加もありうる。</p> <p>3 学期は、様々な論題についてディベート練習を行い、3月の発表会ではミニディベートを行う。</p>			
希望生徒へ (生徒への注意点・要望・心構え, 選考方法など)			
基本的に英語を使って授業を進める。			
初回までに準備しておくこと (課題や持ち物など)			
筆記用具、英語の辞書、タブレット、ノート			
費用 (見込み)			
外部の大会に出る場合、それに関する支出			

番号	RL-Room	担当	人数
9	Let's Try English Drama!		
内 容 (目標, 進め方など)			
<p>Annie を題材とし、クラスメイトと協働し、英語劇を創り上げる探求活動の講座です。</p> <p>【1 学期】英語環境での Drama の授業をとおり、既製の作品を発表できるまで仕上げます。1 学期終業式放課後に公演を予定しています。</p> <p>【2 学期】提示される題材から自分たちで英語劇をつくりあげ、12 月の都大会に出場します。参考ですが、昨年は2 学期終業式翌日が大会の日でした。</p> <p>【3 学期】それぞれがテーマを一つ取り上げ、研究としてまとめます。2 学期につくりあげた英語劇と3 学期にまとめた研究の一部を成果発表会で発表します。</p>			
希望生徒へ (生徒への注意点・要望・心構え, 選考方法など)			
<p>【求める人物：協働して仲間と一緒に良い作品をつくりあげようとする熱意ある人】</p> <p>以下、注意事項を考慮して受講してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各学期で行う内容はあくまで予定です。状況に合わせて変更の可能性があります。 みんなで創り上げるものですので、欠席が多いと迷惑となります。<u>継続参加できることが条件</u>です。 英語発音の綺麗さ、英語の得意不得意は問いませんが、成長するための努力が必要です。 <u>役は自身が望まないものになることがあります。</u>役者以外の演出チーム (照明・音響など) となる場合もあります。 発音矯正トレーニングを放課後個々に行います。 <u>特に発表前は放課後練習が必須</u>です。他の用事に優先して出てもらう必要がでてきます。 希望者が定員を超えた場合は、希望理由と求める人物像を鑑み、選考します。 			
初回までに準備しておくこと (課題や持ち物など)			
筆記用具			
費用 (見込み)			
都大会会場への交通費 (都内)			